

# 大往生の勉強会

## 終末期 Part2



再び得られない限られた時を失わないために



平穏死、尊厳死など人の最期のあり方が問われています。少しでも長く生きて欲しいと願う気持ち、出来る限りの手を尽くしたい。そう思うのは自然なことですが、いのちの終焉を迎えている人にとって医療の限りを尽くされることは、長い厳しい時間になりかねないようです。

また、これからは1人暮らしの人の数が急激に増えてくるようです。私たちは、いつかはひとりになると考えねばなりません。

自分自身はもとより家族や身近な人のために、その時どうすればよいのか共に考えましょう。

- 講師：須斎 美智子(すさい みちこ)  
NPO法人ライフ・アンド・エンディングセンター理事長
- 日時：平成25年3月26日(火)午後2時～4時
- 場所：さいたま市立浦和コミュニティセンター 第14集会室  
JR浦和駅東口駅前コムナーレ(市総合施設)10階
- 定員：72名
- 参加費：500円
- 主催：ライフ・アンド・エンディングセンター
- 申込：TEL048-855-1238 FAX048-855-1006 Email office@npolec.org